

# 金利上昇をきっかけとした追加提案の進め方

**国** 内の金利上昇は、株式市場にも当然影響を与える。NISAをきっかけに投資を始めたばかりのお客様など、投資経験の浅い人は「金利上昇が保有している投資信託にどのような影響を与

えるのか」「積立は継続していいのか」といった疑問や不安を抱えていることも多い。本稿では、想定されるケースを三つ紹介し、お客様へのアドバイスや追加提案につなげる方法を解説したい。

が6割を占めている（図表1）。そのため、全世界株式ファンドとS&P500米国株式ファンドをそれぞれ100万円ずつ保有している場合、200万円のうち160万円、全体の約8割が米国株やドル円の動向の影響を直接的に受けることになる。

ただし、ランプ氏が米大統領に就任して以降、関税問題や各通貨に対するドル高をけん制する発言などもあり、米株式市場は軟調に推移。一時1ドル160円台を付けていたドル円レートも、140円台後半での推移となっている。このような状況下で今後、お客様にどのようなフォローアップや提案ができるだろうか。

## ケース1 米国株式ファンドに運用資産が偏っているお客様

**全** 世界株式ファンドやS&P500米国株式ファンドが人気を博している。SNSや動画などの影響が大きく、それぞれを代表する人気ファンドを保有したり、積

立をしたりしている投資初心者層は非常に多い。世界の株式市場の時価総額の約6割を米国株が占めていることから、一般的な全世界株式ファンドも同様に米国株

を占めている。運用資産が偏っているお客様は、積立をしたりしている投資初心者層は非常に多い。世界の株式市場の時価総額の約6割を米国株が占めていることから、一般的な全世界株式ファンドも同様に米国株

利上げは現状把握と運用見直しのチャンス  
人気となっているこのよう

な投資手法を選んでいるお客様は、大きく二つのタイプに分けることができる。

一つは、先に指摘したように全世界株式ファンドも大半が米国株であり、米国株中心の運用であることを認識している人。もう一つは、「ネット上で話題の人気ファンドを複数保有しており、全世界株式ファンドもあるため、十分に分散投資ができています」と考えている人である。

後者の場合、今後の相場展開次第では、イメージとは異なるパフォーマンスになるこ

とも指摘したい。

乱暴な言い方をすれば、「多くの人が行っている運用方法、投資商品だから自分もこれで大丈夫」という節があり、具体的にどのような資産比率になっているか、どのような相場展開で資産が上下するのかよく分かっていない人も多い。今回の利上げ局面は、このようなお客様に現状を把握し、見直してもらう好機である。

2%としている物価目標達成時に、緩率的でも引締めるでもない中立的な金利水準は、1%〜2.5%と見られている。それらを踏まえ、金利の最高到達点であるターミナルレートは、1%〜1.5%と予想する向きが強い。

市場関係者や専門家でも、今後の金融政策予測には一定の開きがあり、利上げのペースや利上げ幅が予想以上となった場合、大幅なドル安・円

高になる展開も想定される。例えば、「通貨別で見ると、米ドルが約8割を占めています。他の国や地域の比率を高めてみてはいかがでしょうか」といった切り口から「株式のみならず、債券を投資対象にするのもよさそうです」といったアプローチもできるだろう。

現状を把握し、日本の利上げや主要国の金融政策が株式市場や債券市場、外国為替市場に与える影響を丁寧に説明することで、お客様の投資知識が高まり、資産運用により興味を持ってもらうことになるだろう。「欧州だけに投資をするファンドもあるのですか」「実は、インドに興味を持っていたのですが、そういったファンドを購入するのも面白そうですね」という具合に、お客様とのワンランク上のやりとりにつなげていきたい。

## ケース2 インデックスファンドを中心に運用しているお客様

**イ** ンデックスファンドを良くしとし、アクティブファンドに否定的な人が多くいる。これも要因はケース1と同様である。

ネット上には、アクティブファンドに対するネガティブな情報があふれている。ただし、市場平均を大幅に超過

し、高いパフォーマンスを誇るアクティブファンドも数多くある。今回の金利上昇は指数に連動するタイプのファンドのみではなく、アクティブファンドをはじめ様々なタイプの投資信託に興味を持ってもらう好機かもしれない。例えば、利上げ局面では通

図表1 eMAXIS Slim 全世界株式（オルカン）の組入れ上位国・地域

アメリカ	63.9%
日本	4.8%
イギリス	3.2%
カナダ	2.6%
フランス	2.4%

（出所）eMAXIS Slim 全世界株式の月次レポート（2025年2月末）を基に筆者作成

